

## ① テレワーク等による働き方の変化や移住者のことも考えて検討する必要があるのではないか

- ベッドタウンとしての特徴を活かして、働き方の変化も考慮した通勤者に対する施策を検討 ⇒【事業1-②】
- 移住者が熊野町を移住先として検討する際に、まず必要とする公共交通に関する情報の伝え方を検討 ⇒【事業2-②】
- また、移住後、住民として公共交通に関わっていく施策を検討 ⇒【事業7-①②③】

## ② 現在は、熊野営業所が交通の拠点となっているが、役場周辺を中心としてほしい声が多く聞かれている状況を考慮する必要がある

- 立地適正化計画との整合を図り、拠点の位置を検討中

## ③ 自転車なども含め、まち全体の移動環境の改善に繋がるような計画にしていきたい

- 自転車や自動車の利便性も活かして、公共交通を使いやすくする施策を検討 ⇒【事業6-②】

## ④ 現実的に実施可能な施策を示してほしい

- 関係各課や関係機関と協議し、実現性を考慮した施策を検討 ⇒4-4具体施策(事業内容))

## ⑤ 潮流の変化に迅速に対応できるよう、公共交通のマネジメントの仕方を考える必要がある

- 推進体制について検討 ⇒5.計画の実現に向けて

## ⑥ 利用者数や満足度を評価指標とする事例が多いが、施策進捗をどのように評価するか考える必要がある

- 施策の目的に応じた評価指標は、本日の事業に関するご意見を踏まえて検討